

卒業論文の要旨

論文題目	在日多文化家族の文化的アイデンティティ—フェイス理論の視点から—
氏名	向井りさ
メジャー	コミュニケーション学
<p>(要旨)</p> <p>在日多文化家族の文化的アイデンティティについて、世代間でどう変わるかをライフストーリー・インタビューを通して検討した。</p> <p>結果、在日多文化家族の構成員は、単数の文化的アイデンティティではなく、多文化の混合アイデンティティを認識していることが分かった。また複数のアイデンティティの中からどの文化的アイデンティティに思い入れを持つかは、居住地や家庭環境、学校環境、社会的制度といった「外的要因」、社会的イメージや外見的特徴などの「社会的要因」、歴史的事実からくる「歴史的要因」の観点から選択していた。そして、彼らは損失した文化的アイデンティティにおけるフェイスを取り戻そうと、プライドを補うことで調整していた。</p>	
<p>(指導教員の推薦のコメント)</p> <p>本研究は、韓国にルーツのある家族の文化的アイデンティティを、三世代にわたってどのように変化しているかを検討した点にある。プライドとシェイムの理論枠組みを使いながら、時代による変化というマクロな部分に注目した点がユニークである。</p>	